

かわせみ

2022
第94号

(5月15日発行)



お知らせ

6月～10月の丸山公園はイベントが盛りだくさん。ぜひ、お越しください。

6月 1日(水)～ 6月12日(日)	しょうぶまつり
6月25日(土)～ 7月10日(日)	丸山公園写真展
7月16日(土)～ 8月21日(日)	昆虫写真展
9月10日(土)	中秋の名月観望会
10月 1日(土)～10月10日(月)	合同作品展示会
10月15日(土)～10月23日(日)	上尾の昔 あそび・くらし展



上尾市自然学習館

〒362-0065

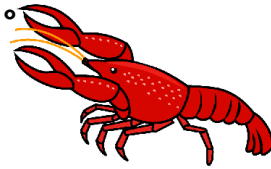
上尾市大字畔吉178

TEL 048-780-1030



7月 親子で学ぶ生物多様性

ヒガンバナや今問題のアメリカザリガニを取り上げて、丸山公園の自然環境の中で互に関わりながら生活する生物の様子を学びます。



- ◆日時：7月22日(金) 9時30分～12時
- ◆定員：8人(小学校中学年以上の児童生徒とその保護者)
- ◆持ち物：筆記用具
- ◆服装：夏の屋外で活動しやすい服装(帽子、汗拭き、虫よけ等)
- ◆申込み：6月1日(水)より電話で(市外の方 翌日から)

天文科学教室では

- ①7月10日(日) 流れ星・隕石から宇宙の姿を知ろう
 - ②7月30日(土) 夏休み太陽特別観測会
～8月14日(日)
 - ③8月8日(月)、9日(火) 先生方のための太陽黒点観測法実習
- ◆申し込み
①は6月1日から電話で(市外の方 翌日から)
②は当日本館で申し込み
③は当日昼までに電話で



8月 夏休みもの作り教室①

オリジナル万華鏡を作ろう

ファンタジックな万華鏡を作ります。



- ◆日時：8月6日(土) 10時～11時30分
- ◆定員：8人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：350円
- ◆申込み：7月1日(金)より電話で(市外の方 翌日から)

夏休みもの作り教室②

竹トンボを作ろう

竹林の竹を使い、よく飛ぶ竹トンボを作ります。



- ◆日時：8月20日(土) 9時30分～12時
- ◆定員：8人(小学生以上、小学生は保護者同伴)
- ◆参加費：100円
- ◆持ち物：軍手または皮手袋(作業用)
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：7月1日(金)より電話で(市外の方 翌日から)

9月 レジンで昆虫標本作り(全4回)

◆日時：6月11日(土) 12日(日) 9月10日(土) 11日(日) 4回で1講座 9時30分～12時(全出席できる方)

- ◆定員：8人 ※小学生以上で保護者同伴
- ◆持ち物：虫かご、虫取り網(持っている人)
- ◆服装：野外で活動するのに適した服



カテキンたっぷり緑茶染 ウールのストールがカテキン効果バツグン



- ◆日時：9月16日(金) 9時30分～12時
- ◆定員：8人
- ◆参加費：2000円
- ◆持ち物：エプロン、ゴム手袋、使用済みタオル
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：8月1日(月)より電話で(市外の方 翌日から)

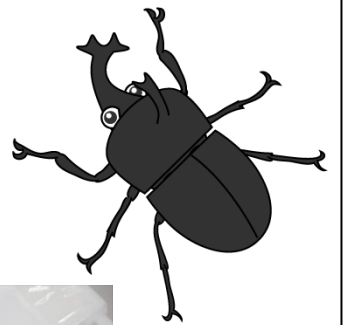


イメージ

7・8月 昆虫採集と標本箱作り①② (2回開催)

1日目：公園内で昆虫を採集し、標本にします。 2日目：標本箱を手作りし、完成させます。

- ◆日時：①回目
1日目/7月2日(土)9時30分～15時(雨天の場合、翌日に順延)
2日目/7月16日(土)9時30分～12時(雨天実施)
- ②回目
1日目/7月23日(土)9時30分～15時(雨天の場合、翌日に順延)
2日目/8月6日(土)9時30分～12時(雨天実施)
- ◆申し込み ①②回目とも 6月1日(水)より電話で(市外の方 翌日から)
- ◆定員：各回6人
- ◆対象：小学生以上で2日間とも参加できる人 ※小学生は保護者同伴
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：1日目/捕虫網、虫かご(持っている人)、防虫スプレー、昼食、水筒
2日目/菓子箱(縦30cm以下、横50cm以下、深さ6～8cmくらい)
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装



各教室の申込みについて

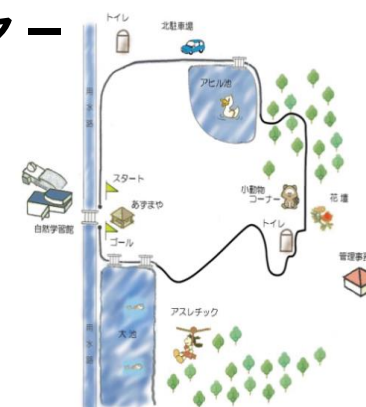
- ◎受付初日市内在住の方：9時～17時 2日目から市外の方可
- ◎教室申込：電話で申し込んでください。(電話：048-780-1030)
- ◎有料の教室：参加費は教室当日ご持参ください。(欠席の場合、キャンセル料を頂く場合有)
- ◎雨天中止と記載されていない教室は、すべて雨天でも実施します。

自然観察会

- ◎開催日：毎週土曜日・日曜日 ※雨天実施(自然学習教室の開催日を除く)
 - ◎時間：午前は10時30分から。 午後は1時30分から。 所要時間は約1時間。
 - ◎受付：当日、自然学習館の受付にて。 午前は10時から。午後は1時から。
 - ◎参加費：無料
- 自然学習館では、自然学習館周辺で自然観察を行っています。四季おりおりの自然を身近に感じられる楽しいひとときを、自然学習指導員と一緒に過ごしてみませんか。 子供から大人までどなたでも参加できます。

グリーンアドベンチャー

丸山公園内に約30分間で1周できるグリーンアドベンチャーコースがあります。コースを巡りながら名札の付いている木について学んだり、番号札の付いている木の名前を答えるという、自分が主体となって木を学習する仕組みです。いつでも体験できますので、どんどんチャレンジしてください。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。

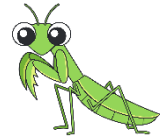


フラワーアドベンチャー

自然学習館周辺の、四季折々の花の名前と花言葉を探すアドベンチャーです。令和3年6月からスタートしました。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。いつでも体験できますのでぜひチャレンジしてください。

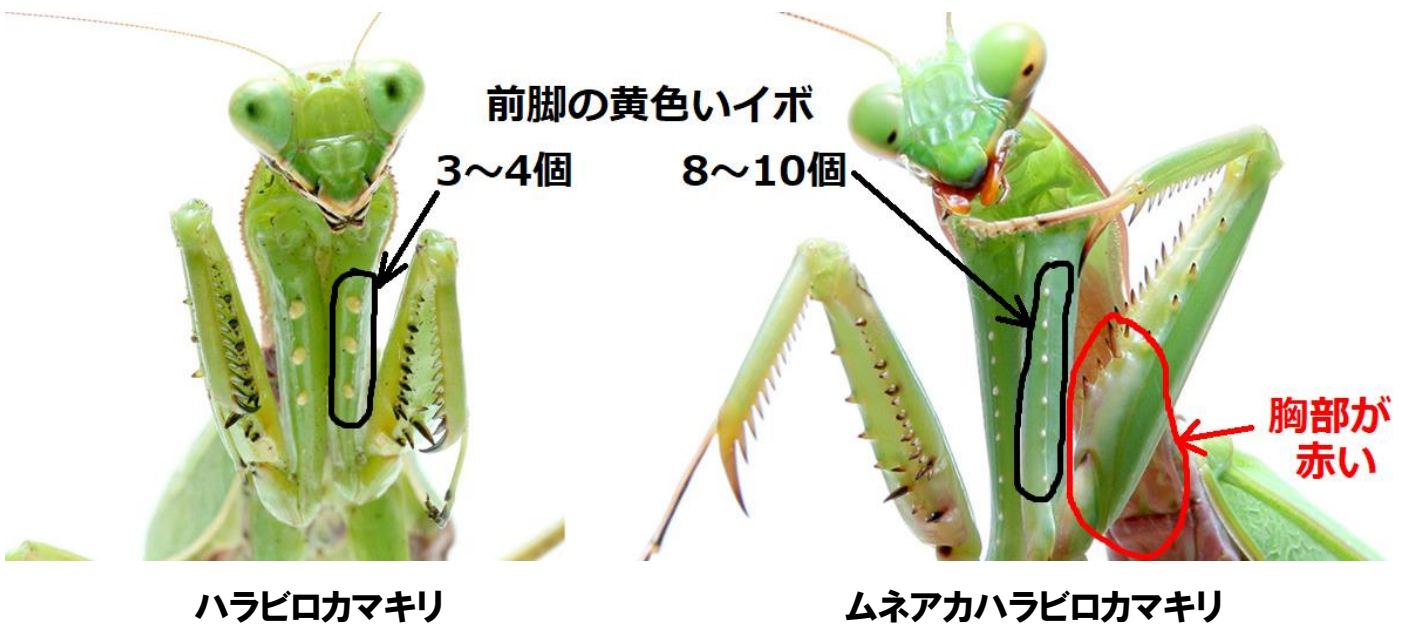


豆 知 識



『ムネアカハラビロカマキリ』

みなさんはムネアカハラビロカマキリというカマキリはご存知でしょうか。ハラビロカマキリは在来種ですが、ムネアカハラビロカマキリは外来種です。どうも大陸の方からやってきたようです。どちらも他のカマキリに比べると前胸が短く、腹部が幅広くなっており、前あしには黄色のイボがあります。違うところは、体の大きさはムネアカハラビロカマキリの方が大きく(最大で8cm)、その名の通り胸が赤く色づいています。前あしの黄色いイボは、ハラビロカマキリは3~4個で、ムネアカハラビロカマキリは8~10個ほどあります。



どちらも主に低木や背の高い草の上などで生活し競合しているため、体の大きいムネアカハラビロカマキリの方が優勢で、ムネアカハラビロカマキリが定着した地域からハラビロカマキリがいなくなってしまうという例があります。また、肉食の昆虫なので他の昆虫や小動物などを捕食し、生態系に影響を与えることも心配されます。

ムネアカハラビロカマキリは、日本には2000年頃に初めて確認されているようですが、徐々に生息範囲を拡大し、現在では九州、関西、関東で定着しています。

ムネアカハラビロカマキリはどのようにして日本に入ってきたかという、どうも中国から輸入した竹ぼうきに卵が付着していて、それから繁殖していった可能性が高いようです。実際に、ホームセンターの竹ぼうきから卵嚢(卵がたくさん入っているケース)が発見されています。

ムネアカハラビロカマキリはまだ特定外来生物には指定されてはいませんが、捕獲して飼育することはお勧めできません。逃がしてしまうと爆発的に増え、一帯のハラビロカマキリが駆逐されてしまう恐れがあります。当館では、見つけた時点で駆除しています。

